

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

支所名	樋脇支所	支所長名	時田 逸男
-----	------	------	-------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
			28人	11人	39人

①支所の使命 (組織の存在価値)	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心な地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。 (5) 地域の特性を生かした地域振興及び産業振興を図ること。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 市民との共生・協働の推進 (2) 安全で安心な地域づくり (3) スピーディで質の高いサービスの提供 (4) 観光・交流の推進 (5) 農林水産・商工業の振興
---------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
共生・協働の推進 【市民生活課】	○コミュニティ協議会との連携 (1) 地区コミ会長会議 (年4回) (2) コミュニティ主事会議 (年12回) (3) 地区コミ訪問協議 (年12回) (4) 事業申請の支援確認	① 年度計画実施等の支援 ② 市の支援事業等の連絡周知 ③ 地区コミ課題・問題等の解決方策の検討・協議 ④ ゴールド集落支援事業の情報提供及び実施支援	○ ① 計画策定についてアドバイスを行った。 (田園ゴルフ大会参加予定) ○ ② 毎月主事会議を行い必要事項等を周知 ・会長合同会議 1回 ・主事会議 5回開催 ○ ③ 随時事務所を訪問し、検討協議を行っている。 ○ ④ 事業計画及び申請事務の支援を行っている。(8/23 ゴールド集落支援グラウンドゴルフ大会参加)	

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

安全安心な地域づくり 【市民生活課】 【産業建設課】	○交通事故防止活動 (1) 交通事故防止	① 交通事故防止のパトロール ② 千人立哨の実施 ③ 交通安全思想の推進啓発	○ ① 春・秋の交通安全運動を主に、街頭指導やパトロールを実施 春 (5/11～5/20) 秋 (9/21～9/30) ・延べ 33人 ○ ② 各事業所に呼びかけ、実施 ・9/27 (13事業所 45人) ○ ③ 防災無線により啓発を実施 20回			
	○自主防災組織の強化 (1) 災害時要援護体制の整備 (地区コミ等各1回)	① 災害時要援護者避難支援体制の構築に向けた地区説明会の実施	○ ① 地区コミ単位で、自治会長・民生委員・アドバイザー等に対し、説明会を実施 (8/9～8/29) ・4回 延べ137人			
	(2) 土砂災害・防災訓練の実施	② 土砂災害・防災訓練に係る説明会の実施 (市比野地区)	△ ② 訓練に係る説明会を実施し当日に臨んだが、悪天候のため訓練は中止した。			
	○健康な暮らしの推進 (1) 独居老人宅の訪問回数増 (2) 健康診断検診の促進	① 高齢者への声かけ、安否の確認など地区コミ等関係者との連携 ② 各種がん検診の受診の啓発	○ ① 情報収集、情報提供を受け、在宅介護支援センター・民生委員・健やか支援アドバイザーと連携し訪問等を実施している。実績24回 ○ ② 自治会文書により周知し又各種保健事業実施の際、啓発している。 ・5回 166人			

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	<p>○環境保全と道路等基盤の維持</p> <p>(1) 環境美化の広報・啓発の増</p> <p>(2) 支所職員のボランティアによる清掃参加 (年1回)</p> <p>(3) 住宅管理人との情報交換 (年4回)</p> <p>(4) 道路パトロールの回数と質の向上 (随時)</p>	<p>① 資源ゴミの分別収集の徹底</p> <p>② ゴミの不法投棄防止と環境美化の啓発</p> <p>③ 住宅等の維持管理</p> <p>④ 市道・農道等の維持管理</p> <p>⑤ コミ協, 自治会・職員等からの道路情報収集の徹底</p>	<p>○ ① リサイクル推進員による啓発を行っている。6/27 研修会実施</p> <p>○ ② 環境美化推進員12名で毎月管内巡視を実施・延べ 157回 ・5/26 研修会実施</p> <p>○ ③ 管理人等との面会により住宅等の維持管理を行った。(毎月計7回)</p> <p>○ ④ 維持管理及び補修を随時行っている。(水路, 農業施設含む)</p> <p>○ ⑤ 住民からの情報も含め随時巡回を行った。(随時)</p>	
<p>スピーディで質の高い行政サービス</p> <p>【市民生活課】</p> <p>【産業建設課】</p>	<p>(1) 支所内ミーティング (毎週)</p> <p>(2) スピーディな行政運営</p> <p>(3) 重要案件の報告文書化</p> <p>(4) 書棚・書庫の整備 (文書ステリング時)</p>	<p>① 親切な市民対応の励行</p> <p>② 情報共有, 課題解決のための支所・課内会議等の実施</p> <p>③ 支所共有フォルダ等を活用した情報の共有</p> <p>④ 報告・連絡・相談の励行</p>	<p>○ ① 窓口でのあいさつや声かけを行い, 親切な対応に努めている。</p> <p>○ ② 支所内会議を23回, 課内会議を毎月実施</p> <p>○ ③ 行事予定表等を作成し, 情報の共有に活用している。</p> <p>○ ④ 各職員が報・連・相を励行し, 問題の早期解決に努めている。</p>	

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

		⑤ 文書・書庫の整理	○	⑤ 文書ステリングに合わせて、積極的に実施	
観光・交流の推進 【産業建設課】	(1) 各種イベント及び観光行事への支援 (2) シティセールスの展開	① 温泉杯サッカー大会・よさこい祭りなど各実行委員会等との連携協力 ② 観光交流関連事業の振興 ③ 市内外への情報発信 ④ 市比野温泉地域活性化整備計画具現化の協議・実施	○	① 中学生（7月30日～8月2日、4日間） 少年（8月6日～9日4日間） 少女（8月8日～9日2日間） 参加者数7,000人 （内選手3,280人） よさこい祭りは、11月26日～27日開催予定 ○ ② ポスターやチラシの掲示配布により広報を行った。 ○ ③ 常時行っている。 ○ ④ 地元協議会を立上げ一部事業を実施している。会員数約100名	
農林水産・商工業の振興 【産業建設課】	(1) 集落営農に関するモデル地区の取り組み支援（随時）	① 農事組合法人の2集落営農組織に対して経営安定に向けた生産技術・経営管理指導等の支援と、米作以外の作物導入による、地域住民の生活安定の向上	○	① 2ヶ月1回の検討会の中で、助言等による支援を実施中である。 ・簡易ハウスによる（ほうずき・花、野菜等の苗）新規作物の検討を進めている。	
	(2) 新規認定農業者のための各種研修会等の開催（随時）	① 新規就農者の自立・経営指導 ② 認定農業者の増進及び経営指導の充実	○ ○	①② サポートチームにより（畜産2戸・茶3戸・園芸1戸・水稻1	

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

				戸)巡回を実施し現状把握と経営安定に向けた指導を図っている。		
	(3) グリーン・ツーリズム事業の普及・啓発 (受け入れ：年5回) (ブロック会議：年5回)	① 受入れ農家の掘り起こしによる、修学旅行生の民泊・農業体験の充実と地域の活性化推進	○	① 新規受入れ農家2名 修学旅行生受入れ実績3校83名 ブロック会議5回実施 受入農家数21名 内新規2名を確保		
樋脇教育課等関係機関との連携	(1) スポーツ大会への参加者増	① スポーツ活動団体と連携による、生涯学習及び地域の振興	○	① ホッケーフェスティバルなど連携できた。 ・9/4 (9チーム200名参加)		
	(2) 生涯スポーツ、生涯学習機会の増加	② 社会教育・学校教育・生涯学習との連携協力	○	② コミュニティ協議会による生涯学習等連携できている。		
⑦年度中間総括	<p>○コミュニティ協議会との連携については、会長会議・主事会議を通じ目標に向けた課題の解決に努めている。</p> <p>○安全安心な地域づくりについては、コミュニティ協議会や関係機関の協力を得て、目標どおり推進できている。</p> <p>○質の高い行政サービスについては、毎週の支所内会議等を通じて所属職員への周知を徹底し、的確な対応に努めている。</p> <p>○観光・交流の推進については、シティーセールスサポーターとして情報発信と修学旅行生の農家民泊等により交流を図っている。</p> <p>○農林水産業振興については、戸別巡回指導や講修会や先進地研修の実施により所得経営安定に努めている。</p> <p>○樋脇教育課との連携については、相互情報交換、事業実施に協力できている。</p>					
⑨年度末総括						